

1. 重要用語解説

1. 貸借対照表
2. 消費収支計算書 (cf. 損益計算書)
3. 資金収支計算書
4. 帰属収入
5. 消費支出
6. 帰属収支差額 (帰属収入 - 消費支出)
7. 基本金
8. 教育研究活動 (による) キャッシュフロー

2. 重要用語解説 ①

● 貸借対照表 (Balance Sheet)

- 「ある時点(期首・期末)における」財産の状況、を示す
 - どのような財産をもっているのか
 - どこから資金が提供・調達されているのか
- 資産(左) = 負債 + 自己資金(右)
 - 資産 …… 保有している財産 cf. 土地、建物、現金、有価証券
 - 負債 + 自己資金 ⇒ 資金提供元
 - 負債 …… 外部資金(cf. 借入金)
 - 自己資金 …… 基本金合計 + 消費収支差額の部合計
- 比較することで財政状態の変遷(改善/改悪)がわかる

2. 重要用語解説 ②

● 消費収支計算書

- 一定の期間(例えば1年間)において「もうけ」が出ているか(=採算が取れているか=経営状況)を示す
- 一般企業の損益計算書(Income Statement)に相当

消費収支計算書 (学校法人)	
帰属収入(売上高)	600
基本金	-140
消費収入	460
消費支出(諸費用)	-485
消費支出超過額	-25

損益計算書 (一般企業)	
売上高	600
諸費用	485
利益	115

2. 重要用語解説 ③

● 資金収支計算書

- 学校法人における資金の流入・流出状況を記録し、差額として1年間の支払資金(現金預金)の増加・減少額を示す
- 収入
 - 学生生徒等納付金収入
 - 授業料、入学金、実験実習料、施設設備費など
 - 寄付金収入、補助金収入、資産運用(&売却)収入...
- 支出
 - 人件費支出(教職員人件費)
 - 教育研究経費、管理経費...

2. 重要用語解説 ④

● 帰属収入

- 学校法人が教育研究活動などの成果として獲得した収入
- 一般企業で言うところの「もうけ(売上や収益)」
- 主な科目としては以下のものがある
 - 学生生徒納付金
 - 手数料
 - 寄付金
 - 補助金
 - 資産運用収入
 - 資産売却差額 ... など

2. 重要用語解説 ⑤

● 消費支出

- 学校法人が行う日常的な教育研究活動に伴って発生する諸経費（≡収益をあげるために要したコスト）
- 主な科目としては以下のものがある
 - 人件費
 - 教育研究経費
 - 管理経費
 - 借入金利息
 - 資産処分差額 ... など

2. 重要用語解説 ⑥

- 帰属収支差額(帰属収入－消費支出)
 - プラスであれば「収入超過額(≡黒字)」、マイナスであれば「支出超過額(≡赤字)」と評価される
 - つまり、大学の「採算性」を示す
- 消費収支差額 = (帰属収入－基本金組入額)－消費支出
 - 「消費収入＝帰属収入－基本金組入額」は財政分析上、ほとんど用いられない概念 (=意味がない)

帰属収支差額(2000年~2009年)

